

平成25年度 嶺北地域アクションプラン項目対比表（改定案）

【嶺北地域】

No.	現在（平成24年度）	本 山 町	大 豊 町	土 佐 町	大 川 村
		24	19	19	16
1	れいほくブランドの園芸産地の維持	●	●	●	●
2	ユズ産地の確立と加工・販売の促進	●	●	●	
3	集落営農で元気な地域づくり	●	●	●	●
4	米のブランド化による稲作農業の展開	●			
5	(株)大豊ゆとりファームを核として地域資源の活用により地域産業を持続化させる取組		●		
6	JA出資型法人を核とする地域活性化の取組	●	●	●	●
7	直販所「本山さくら市」を核とした地域活性化の取組	●			
8	土佐あかうしの競争力の確保による肉用牛産業の再興	●	●	●	
9	土佐はちきん地鶏・大川黒牛を活用した畜産業の活性化				●
10	間伐の推進と素材生産の拡大	●	●	●	●
11	れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進	●	●	●	●
12	県産材の地域における率先利用	●	●	●	●
13	木工製品の製造・販売による地域の活性化	●			
14	特用林産物(シキミ、サカキ)の拠点づくり	●	●	●	●
15	大型製材工場の設置による地域材の利用の促進	●	●	●	●
16	木質バイオマス利用拡大の取組	●	●	●	●
17	地域産品販売ポータルサイトによる商業展開・情報発信	●	●	●	●
18	土佐産直サテライトセンター(とさ千里(大阪))の活性化による地産外商の促進	●	●	●	●
19	嶺北地域の連携による交流人口の拡大	●	●	●	●
20	濁酒等を活用した地域資源との連携による地域の活性化	●	●		
21	白髪山・工石山を活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組	●			
22	早明浦ダムを活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組			●	
23	棚田を活用した観光・交流人口の拡大による地域活性化の取組			●	
24	滞在型市民農園の推進による地域の活性化	●			
25	嶺北地域の連携による移住促進の取組	●	●	●	●
26	小水力発電の導入による地域活性化の取組	●	●	●	●
27	地域内高校と連携した将来の担い手育成に関する取組	●	●	●	●
28	集落活動センター「汗見川」が実施する交流人口拡大事業と特産品づくりによる地域活性化の取組	●			

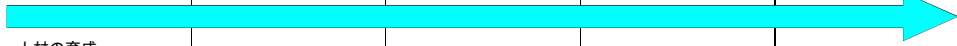
実施町村追加

No.	改定案（平成25年度）	本 山 町	大 豊 町	土 佐 町	大 川 村
		24	19	19	17
●	1 れいほくブランドの園芸産地の維持	●	●	●	●
●	2 ユズ産地の確立と加工・販売の促進	●	●	●	
●	3 集落営農で元気な地域づくり	●	●	●	●
●	4 米のブランド化による稲作農業の展開	●			
●	5 (株)大豊ゆとりファームを核として地域資源の活用により地域産業を持続化させる取組		●		
●	6 JA出資型法人を核とする地域活性化の取組	●	●	●	●
●	7 直販所「本山さくら市」を核とした地域活性化の取組	●			
●	8 土佐あかうしの競争力の確保による肉用牛産業の再興	●	●	●	
	9 土佐はちきん地鶏・大川黒牛を活用した畜産業の活性化				●
●	10 間伐の推進と素材生産の拡大	●	●	●	●
●	11 れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進	●	●	●	●
●	12 県産材の地域における率先利用	●	●	●	●
●	13 木工製品の製造・販売による地域の活性化	●			
●	14 特用林産物(シキミ、サカキ)の拠点づくり	●	●	●	●
●	15 大型製材工場の設置による地域材の利用の促進	●	●	●	●
●	16 木質バイオマス利用拡大の取組	●	●	●	●
●	17 地域産品販売ポータルサイトによる商業展開・情報発信	●	●	●	●
●	18 土佐産直サテライトセンター(とさ千里(大阪))の活性化による地産外商の促進	●	●	●	●
●	19 嶺北地域の連携による交流人口の拡大	●	●	●	●
●	20 濁酒等を活用した地域資源との連携による地域の活性化	●	●		
●	21 白髪山・工石山を活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組	●			
	22 早明浦ダムを活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組			●	●
	23 棚田を活用した観光・交流人口の拡大による地域活性化の取組			●	
●	24 滞在型市民農園の推進による地域の活性化	●			
●	25 嶺北地域の連携による移住促進の取組	●	●	●	●
●	26 小水力発電の導入による地域活性化の取組	●	●	●	●
●	27 地域内高校と連携した将来の担い手育成に関する取組	●	●	●	●
●	28 集落活動センター「汗見川」が実施する交流人口拡大事業と特産品づくりによる地域活性化の取組	●			



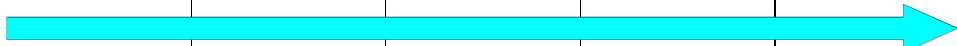






第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
栽培講習会(果物・野菜)・現地圃場研修の開催、種苗配布							
集荷体制の検討	集荷の試行・実施						
オリジナル加工品の検討	オリジナル加工品の開発・販売促進活動						
施設・設備の整備の検討・導入							
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
積極的な情報発信							
商品情報の充実 (レシピ・POP等の整備)	商品情報の発信						
販売促進活動・情報発信活動(広告やチラシの配布、催事の開催、消費者との交流活動等)							
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
人材の育成							
定期的な運営委員会の開催(運営体制、企画、事業展開等)							
新規会員の開拓(生産者への呼びかけ・PR、研修会の開催等)							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
栽培講習会(果物・野菜)・現地圃場研修の開催、種苗配布							
集荷体制の検討	集荷の試行・実施						
オリジナル加工品の検討	オリジナル加工品の開発・販売促進活動						
施設・設備の整備の検討・導入							
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
積極的な情報発信							
商品情報の充実 (レシピ・POP等の整備)	商品情報の発信						
販売促進活動・情報発信活動(広告やチラシの配布、催事の開催、消費者との交流活動等)							
					販売額 (H22:1.39億円)	1.8億円	
人材の育成							
定期的な運営委員会の開催(運営体制、企画、事業展開等)							
新規会員の開拓(生産者への呼びかけ・PR、研修会の開催等)							

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
11 れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進 《嶺北地域全域》	れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進に向けた取組により、嶺北材の販路拡大を図る。	・土佐産商(株) ・吉野川リビング(協) ・土佐町	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画・品質管理(H21~23)</li> <li>販売先との連携(H21~23)</li> <li>PR活動(H21~23)</li> <li>◆見学会・セミナー等による普及・PR活動、モデル住宅の建設による目に見える形での「れいほくスケルトン」の良さのPRに取り組み、また、関東方面への本格的な販売に取り組んでいたが、中心的な取組を行ってきた企業の経営破綻により、平成23年度に「嶺北材ブランド化協議会」は解散した。その後、地域内の関係者で協議を重ね、新たな組織で連携を図りながら、邸別販売を模索することとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>邸別販売のコンセプト、ルールの見直し</li> <li>新組織の設立</li> <li>品質管理のチェック体制</li> <li>販売戦略の再構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆品質管理の体制づくり</li> <li>◆普及・啓発</li> </ul>

修正前



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
11 れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進 《嶺北地域全域》	れいほくスケルトン(嶺北材の邸別販売)の促進に向けた取組により、嶺北材の販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・(株)SUN SHOW</li> <li>・レイホク木材工業(協)</li> <li>・吉野川リビング(協)</li> <li>・土佐町</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>企画・品質管理(H21~23)</li> <li>販売先との連携(H21~23)</li> <li>PR活動(H21~23)</li> <li>◆見学会・セミナー等による普及・PR活動、モデル住宅の建設による目に見える形での「れいほくスケルトン」の良さのPRに取り組み、また、関東方面への本格的な販売に取り組んでいたが、中心的な取組を行ってきた企業の経営破綻により、平成23年度に「嶺北材ブランド化協議会」は解散した。その後、地域内の関係者で協議を重ね、新たな組織で連携を図りながら、邸別販売を模索することとなった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>邸別販売のコンセプト、ルールの見直し</li> <li>新組織の設立</li> <li>品質管理のチェック体制</li> <li>販売戦略の再構築</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆品質管理の体制づくり</li> <li>◆販売促進</li> </ul>

修正後

第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
品質管理の体制づくり					→	木材の出荷量	900m3
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           邸別販売のコンセプト、ルールの見直し         </div>							
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           品質管理の構築         </div>					<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           品質管理の徹底         </div>		
普及・啓発					→		
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           販路の構築、工務店(設計士)との信頼関係の構築         </div>							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
品質管理の体制づくり					→	木材の出荷量	900m3
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           邸別販売のコンセプト、ルールの見直し         </div>							
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           品質管理の構築         </div>					<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           品質管理の徹底         </div>		
販売促進					→		
<div style="border: 1px dashed gray; padding: 2px;">           販路の構築、工務店(設計士)との信頼関係の構築         </div>							

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
12 県産材の地域における率先利用 《嶺北地域全域》	地域内で生産された木材や製材品は、大部分が県外へ出荷されていることから、地域内で率先的に利用することにより、地産地消を推進する。	・民間事業者 ・本山町 ・大豊町 ・土佐町 ・大川村	・地域内での消費拡大に向けた取組(H21~23) ◆学校等への机・椅子の木製化への取組や、H22年度には大川村役場の木造化、H23年度には土佐町役場の木造化、各町村での公共的な施設における木造化や木製品の積極的な導入が進んでいる。	・公共施設の木造化や木質化、木製品の活用	◆地域内での消費拡大に向けた取組
修正前					



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
12 県産材の地域における率先利用 《嶺北地域全域》	地域内で生産された木材や製材品は、大部分が県外へ出荷されていることから、地域内で率先的に利用することにより、地産地消を推進する。	・民間事業者 ・本山町 ・大豊町 ・土佐町 ・大川村	・地域内での消費拡大に向けた取組(H21~23) ◆学校等への机・椅子の木製化への取組や、H22年度には大川村役場の木造化、H23年度には土佐町役場の木造化、各町村での公共的な施設における木造化や木製品の積極的な導入が進んでいる。	・公共施設の木造化や木質化、木製品の活用	◆地域内での消費拡大に向けた取組  ◆CLT工法の導入
修正後					



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
地域内での消費拡大に向けた取組					→	町村発注工事の 木材利用量 (H19:31m3) (H21:17m3)	24m3
公共施設及び公共事業等での県産材の利用拡大							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
地域内での消費拡大に向けた取組					→	町村発注工事の 木材利用量 (H19:31m3) (H21:17m3)	24m3
公共施設及び公共事業等での県産材の利用拡大							
CLT工法の導入					→		
CLT工法導入に向けた調査・研究 (大豊町)	CLT工法モデルハウス建設 (大豊町)	大豊町発CLT工法の普及・啓発 (大豊町)					

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
13 木工製品の製造・販売による地域の活性化 《本山町》  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 20px auto;">修正前</div>	人に優しい木工製品の企画・製造・販売を促進し、嶺北産材の良さや手づくりの良さをPRにより、地域の新たな特色のある取組に育て、地域の活性化に結びつける。	・ぼうむ合同会社 ・本山町	・企画・製造・販売の促進(H21~23) ◆机・椅子の販売数の目標値には達しないが、消費者ニーズに合わせた規格変更を行った。また、それ以外の商品開発(もくレース、各種ノベルティーグッズなど)も行い、売り上げを伸ばした。	・販路の拡大及び効果的なPR活動の展開	◆販路の拡大、PR活動の展開



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
13 木工製品の製造・販売による地域の活性化 《本山町》  <div style="border: 1px solid black; background-color: black; color: white; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 20px auto;">修正後</div>	人に優しい木工製品の企画・製造・販売を促進し、嶺北産材の良さや手づくりの良さをPRにより、地域の新たな特色のある取組に育て、地域の活性化に結びつける。	・ぼうむ合同会社 ・本山町	・企画・製造・販売の促進(H21~23) ◆机・椅子の販売数の目標値には達しないが、消費者ニーズに合わせた規格変更を行った。また、それ以外の商品開発(もくレース、各種ノベルティーグッズなど)も行い、売り上げを伸ばした。	・販路の拡大及び効果的なPR活動の展開	◆販路の拡大、PR活動の展開

第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					木工製品全般の 売上金額 (H19: - ) (H23: 2.5千万円)	5千万円	
販路の拡大、PR活動の展開							
関東圏の営業拠点の設置	販路拡大・PR活動実施(関東圏)木レース等雑貨・内装部材等						
品質確保・生産拡大・安定供給に向けた体制づくり							
事務用品・内装材の開発							
販路拡大(高知県内・四国内)学習机等							
家具等の商品充実に向けた取組							
新たな顧客の掘り起こしの為に木材の普及活動の実施(環境教育セミナー・木工教室・森林ツアーの実施)							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					木工製品全般の 売上金額 (H19: - ) (H23: 2.5千万円)	5千万円	
販路の拡大、PR活動の展開							
関東圏の営業拠点の設置	販路拡大・PR活動実施(関東圏)木レース等雑貨・内装部材等						
品質確保・生産拡大・安定供給に向けた体制づくり							
事務用品・内装材の開発・ 不燃処理等内装材の使用検討							
販路拡大(高知県内・四国内)学習机等							
家具等の商品充実に向けた取組							
新たな顧客の掘り起こしの為に木材の普及活動の実施(環境教育セミナー・木工教室・森林ツアーの実施)							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					チップ材の取扱量 2,500t		
原木(C材)の安定供給							
土佐町森林資源活用検討協議会による事業展開の検討、仕組みづくり							
林地残材等の活用に向けた「木の駅プロジェクト」等による仕組みづくり (本山市、土佐町、大川村)			林地残材等の活用に向けた「木の駅プロジェクト」等による実践活動 (本山市、土佐町、大川村)				
							
木質バイオマス発電施設等の導入検討							
木質バイオマス発電施設等の導入に向けた調査・検討 (大豊町)	木質バイオマス発電施設等の整備 (大豊町)		木質バイオマス発電施設等の稼働 (大豊町)				



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					チップ材の取扱量 2,500t		
原木(C材)の安定供給							
土佐町森林資源活用検討協議会による事業展開の検討、仕組みづくり							
林地残材等の活用に向けた「木の駅プロジェクト」等による仕組みづくり (本山市、土佐町、大川村)			林地残材等の活用に向けた「木の駅プロジェクト」等による実践活動 (本山市、土佐町、大川村)				
							
木質バイオマス発電施設等の導入検討							
木質バイオマス発電施設等の導入に向けた調査・検討 (大豊町)	木質バイオマス発電施設等の実施主体の会社設立及び設備認定(大豊町)	木質バイオマス発電施設等の整備(大豊町)		木質バイオマス発電施設等の稼働 (大豊町)			

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
17 地域産品販売ポータルサイトによる商業展開・情報発信 《嶺北地域全域》  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正前</div>	地域産品を販売するポータルサイトを定着・発展させて、ネットビジネスの手段を持たない地域の事業者の所得の向上を図るとともに、地域の情報発信を行う。	・(株)れいほく未来 ・ポータルサイト利用事業者	・ポータルサイト「土佐さめうらe商店街」の開設(H21) ・セット商品(ギフト用等)の開発掲載(H22~23) ・周知・PR活動(H21~23) ◆地域雇用創造実現事業を活用して土佐町雇用創造協議会が主体となり、ポータルサイトを平成21年10月に開設し、情報ツールを持たない事業者の商品を掲載し事業展開を図ってきた。セット商品の開発やチラシ等によるPR活動を行ってきたが、アクセス数、販売数が伸びていない現状である。 土佐町の地域雇用創造実現事業が22年度で終了したことから、23年4月から、(株)れいほく未来が事業を引き継いでいるが、新たなセット商品の開発等の魅力ある商品掲載による販売増が課題となっている。	・販売手数料等の運営体制の整備・見直し  ・販売量増に向けた多面的な取組	◆ポータルサイトの定着・広報・販売促進



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
17 地域産品販売ポータルサイトによる商業展開・情報発信 《嶺北地域全域》  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正後</div>	地域産品を販売するポータルサイトを定着・発展させて、ネットビジネスの手段を持たない地域の事業者の所得の向上を図るとともに、地域の情報発信を行う。	・特定非営利活動法人土佐さめうら観光協会 ・ポータルサイト利用事業者	・ポータルサイト「土佐さめうらe商店街」の開設(H21) ・セット商品(ギフト用等)の開発掲載(H22~23) ・周知・PR活動(H21~23) ◆地域雇用創造実現事業を活用して土佐町雇用創造協議会が主体となり、ポータルサイトを平成21年10月に開設し、情報ツールを持たない事業者の商品を掲載し事業展開を図ってきた。セット商品の開発やチラシ等によるPR活動を行ってきたが、アクセス数、販売数が伸びていない現状である。 土佐町の地域雇用創造実現事業が22年度で終了したことから、23年4月から、(株)れいほく未来が事業を引き継いでいるが、新たなセット商品の開発等の魅力ある商品掲載による販売増が課題となっている。	・販売手数料等の運営体制の整備・見直し  ・販売量増に向けた多面的な取組	◆ポータルサイトの定着・広報・販売促進

第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
ポータルサイトの定着・広報・販売促進						年間アクセス数 (H22:4.6千件)	1万件
運営体制の検証・見直し	サイトの定着(随時、運営体制の検証・改善)						
掲載商品の掘り起こし	掲載商品(セット商品を含む)の検証・改善						
広報及び販売促進活動の展開							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
ポータルサイトの定着・広報・販売促進						年間アクセス数 (H22:4.6千件)	1万件
運営体制の検証・見直し	サイトの定着(随時、運営体制の検証・改善)						
掲載商品の掘り起こし	掲載商品(セット商品を含む)の検証・改善						
広報及び販売促進活動の展開							

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
20 濁酒等を活用した地域資源との連携による地域の活性化 《大豊町、本山町》  <div style="border: 1px solid black; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正前</div>	地域の特産品となる濁酒等の製造・販売と地域の観光資源との連携によって、交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげる。	・生産者 ・大豊町濁酒協議会 ・本山町濁酒協議会 (予定)	・濁酒製造免許取得(H22~23) H22.5 大豊町で濁酒製造を開始 H23.4 本山町で濁酒製造を開始 ◆2町でそれぞれの取組が始まり、大豊町では地元新聞に取り上げられたこともあって、初年度の生産量は計画を上回ることができた。 一方、競合となる生産者が県内で増加傾向にあり、地域活性化の一つのツールとして、うまく生かしていく仕組みを構築していく必要がある。	・競合による相互の活性化効果を狙った生産農家の拡充  ・交流施策と連携した加工品開発や販促・PR活動の充実	◆濁酒等を活用した地域活性化の取組



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
20 濁酒等を活用した地域資源との連携による地域の活性化 《大豊町、本山町》  <div style="background-color: black; color: white; border-radius: 10px; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正後</div>	地域の特産品となる濁酒等の製造・販売と地域の観光資源との連携によって、交流人口の拡大を図り、地域の活性化につなげる。	・生産者 ・大豊町濁酒協議会 ・本山町濁酒協議会	・濁酒製造免許取得(H22~23) H22.5 大豊町で濁酒製造を開始 H23.4 本山町で濁酒製造を開始 ◆2町でそれぞれの取組が始まり、大豊町では地元新聞に取り上げられたこともあって、初年度の生産量は計画を上回ることができた。 一方、競合となる生産者が県内で増加傾向にあり、地域活性化の一つのツールとして、うまく生かしていく仕組みを構築していく必要がある。	・競合による相互の活性化効果を狙った生産農家の拡充  ・交流施策と連携した加工品開発や販促・PR活動の充実	◆濁酒等を活用した地域活性化の取組



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					生産者数 (H22:1人)	5人	
濁酒等を活用した地域活性化の取組		生産者等が連携した販促活動等の展開					
新規取組者の発掘、既存免許取得者や新規取組み者の事業継続に向けた周りの協力体制の構築							
観光イベントや体験交流施設と連携したPR・販売の機会づくり		観光イベントや体験交流施設での濁酒のPR・販売の展開					
地域の特産となる濁酒を使った加工品の開発及び販売							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
					生産者数 (H22:1人)	5人	
濁酒等を活用した地域活性化の取組		生産者等が連携した販促活動等の展開					
新規取組者の発掘、既存免許取得者や新規取組み者の事業継続に向けた周りの協力体制の構築							
観光イベントや体験交流施設と連携したPR・販売の機会づくり		観光イベントや体験交流施設での濁酒のPR・販売の展開					
地域の特産となる濁酒を使った加工品の開発及び販売							

修正項目(案)

【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
22 早明浦ダムを活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組 《土佐町》  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正前</div>	早明浦ダムでの釣大会の開催、遊覧船・ウォータースポーツなど湖面を活用したレジャープラン等の実施、また嶺北地域内の他資源とも連携して取り組む等、早明浦ダムを核とした交流人口の拡大を目指す。 また、H23年度に組織した「さめうら湖の利用に関する検討委員会」の検討を踏まえ、宿泊施設等、湖面一帯の整備を図る。	・民間事業者(早明浦湖面利用者協議会)等 ・土佐町	・モニターツアーの実施(H22~23) ・釣りの大会の開催(H22~23) ・PR活動 ・研修会等への参加 ◆地域雇用創造実現事業を活用して土佐町雇用創造協議会が主体となり、関係機関で協議を行うとともに、湖面の活用に関する実験事業(各種モニターツアー)を展開してきた。 22年度に同事業は終了したが、土佐町では土佐町雇用創造協議会により引き続き湖面活用の取組の検討を行っており、その取組の中で、関係機関と調整しながら具体的な推進母体や事業内容を見出していくこととしている。 水資源機構の基本的な方向性も確認できたため、その方向性に沿った検討を開始した。	・事業推進母体の構築 ・取組内容の構築 ・宿泊施設や湖面利用設備などハード面の整備 ・湖面を利用するための許認可等(河川法等)	◆さめうら湖活用検討委員会:早明浦湖を核とした交流人口の拡大及び環境整備(さめうら荘の改修等)について検討   ◆早明浦ダムを活用した交流人口拡大の取組



【嶺北地域】

項目	事業の概要	事業主体	第1期計画(H21~23)の取組の総括等		主な内容
			総括	課題	
22 早明浦ダムを活用した交流人口の拡大による地域活性化の取組 《土佐町、大川村》  <div style="background-color: black; color: white; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">修正後</div>	早明浦ダムでの釣大会の開催、遊覧船・ウォータースポーツなど湖面を活用したレジャープラン等の実施、また嶺北地域内の他資源とも連携して取り組む等、早明浦ダムを核とした交流人口の拡大を目指す。 また、H23年度に組織した「さめうら湖の利用に関する検討委員会」の検討を踏まえ、宿泊施設等、湖面一帯の整備を図る。	・民間事業者(早明浦湖面利用者協議会)等 ・土佐町 ・大川村	・モニターツアーの実施(H22~23) ・釣りの大会の開催(H22~23) ・PR活動 ・研修会等への参加 ◆地域雇用創造実現事業を活用して土佐町雇用創造協議会が主体となり、関係機関で協議を行うとともに、湖面の活用に関する実験事業(各種モニターツアー)を展開してきた。 22年度に同事業は終了したが、土佐町では土佐町雇用創造協議会により引き続き湖面活用の取組の検討を行っており、その取組の中で、関係機関と調整しながら具体的な推進母体や事業内容を見出していくこととしている。 水資源機構の基本的な方向性も確認できたため、その方向性に沿った検討を開始した。	・事業推進母体の構築 ・取組内容の構築 ・宿泊施設や湖面利用設備などハード面の整備 ・湖面を利用するための許認可等(河川法等)	◆さめうら湖活用検討委員会:早明浦湖を核とした交流人口の拡大及び環境整備(さめうら荘の改修等)について検討   ◆早明浦ダムを活用した交流人口拡大の取組

第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
<p>さめうら湖活用検討委員会:早明浦湖を核とした交流人口の拡大及び環境整備(さめうら荘の改修等)について検討</p> <p>検討委員会による事業内容の検討・選定</p> <p>検討委員会の検討を踏まえ湖面一帯の環境整備等</p> <p>試行事業の実施</p> <p>環境整備(さめうら荘改修等)</p> <p>早明浦湖を核とした、土佐町観光・交流資源等の一体的活用</p> <p>事業展開</p>					さめうら荘利用者(宿泊・レストラン)数 (H22:2万人)	2.5万人	
<p>早明浦ダムを活用した交流人口拡大の取組</p> <p>イベント等の継続実施、事業調査・研究</p> <p>事業実施主体の検討・決定(立ち上げ)</p> <p>事業内容の検討・選定</p> <p>事業展開</p>							



第2期計画					H28以降	指標及び目標	
H24	H25	H26	H27	指標		目標値(H27)	
<p>さめうら湖活用検討委員会:早明浦湖を核とした交流人口の拡大及び環境整備(さめうら荘の改修等)について検討</p> <p>検討委員会による事業内容の検討・選定</p> <p>検討委員会の検討を踏まえ湖面一帯の環境整備等</p> <p>試行事業の実施</p> <p>環境整備(さめうら荘改修等)</p> <p>早明浦湖を核とした、土佐町観光・交流資源等の一体的活用</p> <p>事業展開</p>					さめうら荘利用者(宿泊・レストラン)数 (H22:2万人)	2.5万人	
<p>早明浦ダムを活用した交流人口拡大の取組</p> <p>イベント等の継続実施、事業調査・研究</p> <p>事業実施主体の検討・決定(立ち上げ)</p> <p>事業内容の検討・選定</p> <p>事業展開</p>							